

※本リリースはSCSK株式会社、株式会社アシストによる共同リリースです。
両社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。



2014年12月9日
SCSK株式会社
株式会社アシスト

SCSKとアシスト、BRMS 分野で協業 ～「Progress Corticon」を中核としたソリューション提供により、 顧客の企業力向上を支援～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役会長兼 CEO:中井戸 信英、以下SCSK)は、株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚 辰男、以下アシスト)とビジネスルール管理システム(以下、BRMS)分野において協業し、アシストが取り扱う BRMS 製品「Progress Corticon(プログレス コーティコン)」(開発元:米国 Progress Software Corporation)を中核とした「BRMS トータルソリューション」の提供を12月9日から開始します。

1. 背景

企業を取り巻くビジネス環境の急速な変化に対し、多くの企業ではシステムの仕様変更に対応が求められています。なかでも、業務要件やビジネス上の制約を頻繁に変更、追加するためのシステム改修にはその都度大きな手間やコストがかかります。

このような課題への解決策として、ビジネスルールと処理プログラムを分けて管理することが可能な BRMS が効果を発揮します。BRMS では、プログラムを変更することなく、ビジネスルールのみを変更することが可能なため、システムを管理する IT 技術者でなくても迅速かつ容易なシステム改修が可能となります。

後から仕様を付け足す、個別の要件に柔軟に対応する、といった従来型の開発では困難だった点にもスムーズに対応でき、生産性向上や工数、コストの大幅な削減に寄与することに加え、与信や保険加入審査が必要な金融業界、料金プラン変更が多い通信業界などで、ビジネスルールが頻繁に追加、変更になる場合に特に大きな効果を発揮します。

アシストが2013年11月から提供開始した「Progress Corticon」は、世界各国500社以上で利用されている BRMS です。ビジネス・ルールの変更をコーディングレスでシステムに反映することができ、開発や変更に伴う作業時間を最大で90%※も短縮することが可能です。

SCSKでは2011年からBRMS製品を利用したシステム構築を行っており、このたびアシストと協業のうえ、世界各国で豊富な実績をもつ「Progress Corticon」の取り扱いを開始し、「Progress Corticon」を中核とした「BRMS トータルソリューション」の提供をスタートします。

※Progress Software Corporation 調べ

2. Progress Corticonの特長

・特長 1

100%コーディングレスでルールの追加／変更が可能です。

・特長 2

ルールを記述した段階でエラーの有無を 1 クリックで自動検証し、ルールの曖昧性や完全性、無限ループの早期発見を可能にします。

・特長 3

独自アルゴリズムにより、ルール数やデータ処理の複雑さが増しても高パフォーマンスを実現します。

・特長 4

ルールエンジンから SQL コーディングなしで業務データベースにアクセス可能なことに加え、作成したルールは Web サービスを利用し、あらゆる言語、BPM、ワークフロー製品、開発ツールと連携可能です。

3. BRMSトータルソリューションについて

・BRMS 導入のためのコンサルティング、適用可否など事前評価支援

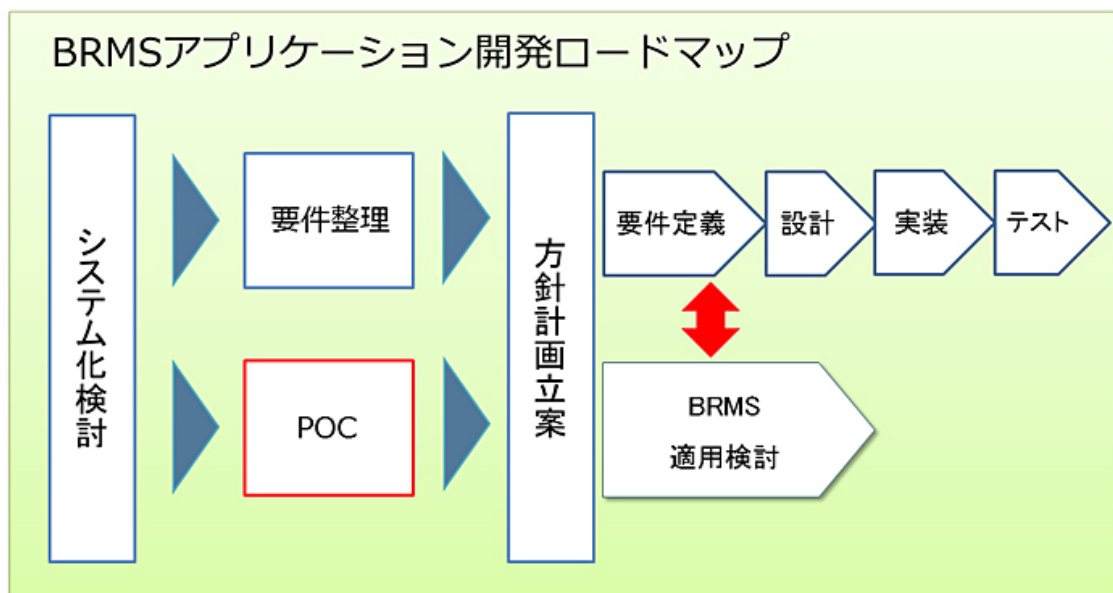
・プロトタイプ作成の実施

・ルールモデリングの実施

・ルール設計・構築

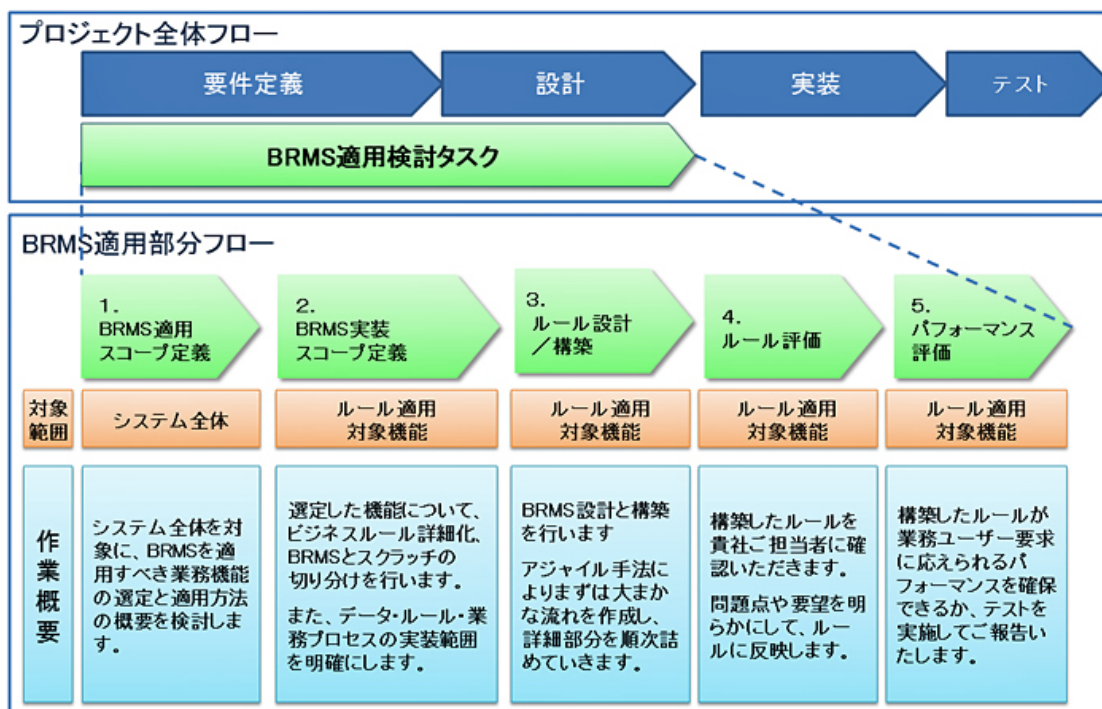
・ルールパフォーマンス評価

・「Progress Corticon」を利用したシステム構築



※POC : Proof of Concept

プロジェクトを確実に完了させるための開発方式、適用方針を POCにて十分に検証した上で、方針計画立案を実施。



4. 価格

サービス名	価格
Progress Corticon Server (ビジネスルール・エンジン)	880 万円／1 コア (ライセンス) 年間保守 193 万 6 千円/1 コア
Progress Corticon Studio (ルールモデリング)	55 万円／1 ユーザー (ライセンス) 年間保守 12 万 1 千円/1 ユーザー
Enterprise Data Connect Serve (データベース連携オプション)	352 万円 (ライセンス) 年間保守 77 万 4 千 4 百円
BRMSトータルソリューション	300 万円/月～

5. 導入目標

2 年間で 15 社

6. 今後の展開

SCSKは「Progress Corticon」を中核としたシステム全体をワンストップで構築する「BRMS トータルソリューション」を提供し、アシストは販売面および製品に関する技術面においてSCSKを強力的に支援していきます。また、両社共同でのマーケティング活動も推進し、BRMS 市場の拡大に務め、顧客企業の企業力向上に寄与していきます。

SCSK株式会社について

SCSK株式会社は、システム開発から、IT インフラ構築、IT マネジメント、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)、IT ハード・ソフト販売まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップでご提供します。

また、住友商事をはじめとするお客様の世界各国における IT システム・ネットワークのサポート実績を活かし、グローバル IT サービスカンパニーとして、さらなる飛躍を目指してまいります。

URL: <http://www.scsk.jp/>

株式会社アシストについて

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。今年も「お客様の最高」のために」というスローガンのもと、この 3 分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

URL: <http://www.ashisuto.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT エンジニアリング事業本部 ミドルウェア部 加藤

TEL:03-5166-1320

E-mail: progress-info@ml.scsk.jp

株式会社アシスト

情報基盤事業部 西谷、赤塚

TEL:03-5276-3653

E-mail: progress_sal@ashisuto.co.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 牧野

TEL:03-5166-1150

E-mail: pr.sp@scsk.jp

株式会社アシスト

広報部 田口

TEL:03-5276-5850

E-mail: press@ashisuto.co.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。